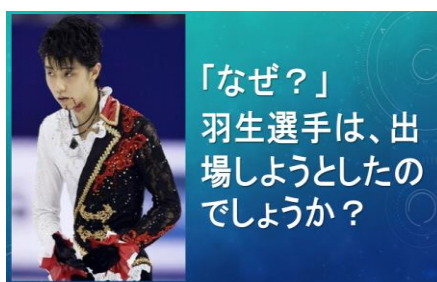
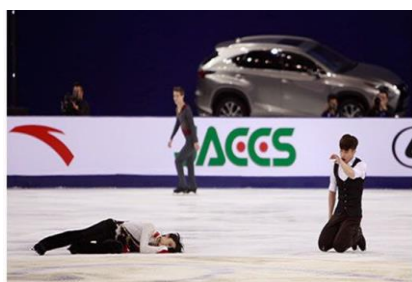
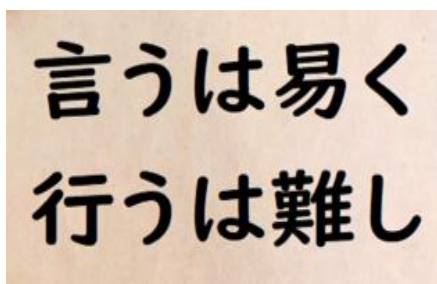




令和6年度 第14号  
令和6年7月5日  
熊本市立本荘小学校  
校長 西川 英臣

## 7月の学校朝会。「言うは易く行ふは難し」というお話をしました。



7月3日(水)は学校朝会の日でした。この日の校長先生のお話は？という、目標達成の話でした。そのためには計画が大事であること、だから、今月の漢字は「計」であることをお話しました。そして、そのお話をつなぐための具体的なエピソードとして、有名なフィギュアスケーターである羽生弓弦選手を取り上げました。(さすがに羽生選手でも知っていることとは思ったより少なかったですね苦笑) 羽生選手が試合前の練習で大けがしても、試合に出場した時の話です。

「なぜ、大けがをしたのに羽生選手は出場しようとしたのでしょうか？」という問いがキーポイントとなります。さらに、そのキーワードとして、ことわざの「言うは易く行ふは難し」という言葉を引用しました。そんな校長先生のお話です。

実は、羽生選手のその年の目標が「全試合出場」だったのです。でも、参加するだけで終わるのではなく、「真の世界チャンピオンになるために全試合出場をする！」という目標なのですから、さすがとしか言いようがありません。つまり、羽生選手は、こんなに苦しい状況にあっても、口にしたこと、目標にしたことを行ったのです。「言うは易く行ふは難し」とよく言われる中で、さすがといえないパフォーマンスを見せたのです。目標達成のお手本です。

学校朝会の中でも、子どもたちは羽生選手の行動にまつわる「なぜ？」に対してしっかりと自分の意見を発表してくれました。1年生から6年生まで発表してくれた人たちありがとう^\_^。

人は高い目標を設定することで自分の力を高めることができるものです。今日の羽生選手のお話をもとに、子どもたち一人一人が1学期の自分を振り返ってくれればと願っている校長先生なのでした。(校長) ※詳しくは裏面の「虫眼鏡」をお読みください。

校長先生の虫眼鏡「7月の学校朝会 言うは易く行うは難し」  
7月の学校朝会の原稿です。お読みください。

令和6年7月3日 学校朝会 テーマ「計画を遂行することの大切さ」

**言うは易く行うは難し 今月の漢字は「計」**

おはようございます。もうすぐ1学期があつという間に終わってしまいますね。みなさんは4月にいろいろな目標を立てたはずですよ。その目標をおぼえていますか？目標を覚えてさえいない人は、目標達成なんてできたのでしょうか？

目標を達成するというのはなかなか難しいことです。昔から「言うは易く行うは難し」ということわざがあるのを知っていますかね。いうことは簡単だけれども、実行をすることは本当に難しいという意味です。

もうすぐパリオリンピックですが、2014年、もう10年も前になるのですね。ソチオリンピックで活躍した選手がいます。羽生弓弦というフィギュアスケートの選手です。

その羽生選手は、ある大会の時に練習中に他の選手とぶつかって大けがをしました。他の人たちは「羽生選手はもう出場できない」と思っていたのですが、

なんと当日、羽生選手は頭に包帯を巻いた状態で登場しました。でも、顔に血はにじんでいるし、足元もふらふらしています。コーチも「次の試合もあるのだから、今日は出なくてもよい」と説得するのですが、羽生選手本人が「どうしても出る」と言ってきかないのです。しかたないので、コーチも渋々認めて、出場させたのですが・・・どうなったと思いますか？

試合には出たのですが、演技中に5回も滑って転倒する悲惨な演技になったのです。でも、転んでも転んでも立ち上がる羽生選手。その必死な姿に観客は感動し、演技を終えた時には、大きな拍手が鳴りやまなかったのです。この試合では、演技は失敗したのですが、高い評価を受けて、銀メダルだったのです。でも、試合後、車いすで医務室へと向かったのです。

ここで、みなさんは「？」と思いませんか？校長先生は思いましたよ。

「なぜ？」羽生選手は、そうまでして出場しようとしたのでしょうか？

羽生選手は、その年の目標を「全試合に出場する」としていたのです。スポーツ選手は体調の管理が大変なので、そう簡単に、全試合に出場するということはできないのです。それでも、羽生選手はそんな目標を立てたのです。なぜかというと、羽生選手は、真の世界チャンピオンになるためには、「全試合に出場する」というプレッシャーの中でも負けない選手であるべきという考えのもとにその目標を立てたのです。

よく1度勝っただけで、自分は強いと言いふらすも、すぐに力を発揮できなくなる人もいます。常に高い目標を持っている人は、つねに自分の計画を遂行する力を持たねばならないということなのです。何事も言うのはたやすいのですが、羽生選手のように実行することは本当に難しいことなのですよ。

もうすぐ、1学期が終わります。1学期の計画が遂行できたかどうか、あと2週間でしっかりと見直してください。そして、夏休みを迎えましょう。夏休みの前に気をつけることは終業式でお話しますね。

これからは、強い意志を育てることが大事です。今月も思いやりの心で笑顔の本荘小にしましょうね。これで校長先生のお話を終わります。